

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

脱炭素社会の実現に向け、エネルギー効率の向上や環境負荷低減の取り組みを推進する。
働き方改革、子育て支援など従業員が働きやすい環境構築を進める。
これらの取組を継続・発展させることで、SDGsの実現を図る。

<今期のSDGsに関する重点的な取組、指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	再生可能エネルギー事業を推進するため担当工事を確実に実施する。	売上高 2020 年度比 1.3 倍	2023 年度 1.05 倍 2024 年度 1.21 倍
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	残業抑制と有給休暇の取得を促進するために、ノー残業 Day の推進と休暇取得がしやすい環境づくりを実施する。	残業時間 20H/月 以下 有給休暇取得率 80%以上	2023 年度 17.14H/月、92.63% 2024 年度 17.39H/月、93.92%
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	ロケットの打ち上げ成功に向けて、保全運用作業を確実に実施する。	ロケット打ち上げの 成功 100%を 目指す。	2023 年度 67%(4/6 回成功) 2024 年度 80%(4/5 回成功) ※理由は下記今期評価に記載

- ・「取組の状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組の実施状況やと指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

<今期の評価>

売上高 1.3 倍には届かなかったものの、売上自体は徐々に上昇している。残業抑制、有給休暇取得推進については、高い目標設定の中、達成することができた。
また、ロケット打上については、H3 への移行期ということもあり、低い数値となった。今後機数を経て、成功率を上げていくことを目指す。
その他、自社温室効果ガス排出量換算や奨学プログラム連携協定締結等を新たに実施した。保全運用作業において、点検記録表の電子化によるペーパーレス・業務効率化を進めており、今後運用の安定化を図っていく。

- ・SDGsの取組全体について、今期の振り返りや来期の展望などを記載してください。

<次期のSDGs達成に向けての重点的な取組、及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	事務所・現場の省エネルギー化と再生可能エネルギーの活用を進め、温室効果ガス排出量の削減に取り組む。	年間電力使用量 2024 年度比 3%削減
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	残業抑制と有給休暇の取得を促進するために、ノー残業 Day の推進と休暇取得がしやすい環境づくりを実施する。	残業時間 20H/月以下 有給休暇取得率 80%以上
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	ロケットの打ち上げ成功に向けて、保全運用作業を確実に実施する。	ロケット打ち上げの成功 100%を 目指す。

- ・「SDGsに関する重点的な取組」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

企業活動を通じて社会に貢献するため、地域の清掃活動(打上前の道路清掃や海岸清掃)に積極的に参加・協力を行う。

- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。